



令和7年(2025年)4月13日発行

京都市の令和7年度 予算を徹底審議しました!

2月市会で予算特別委員会総括質疑を実施 3月13日(木)、14日(金)



京都市会マスコットキャラクター またきち

「突き抜ける世界都市の実現に向けた本格展開予算」を審議

～限りある財源を京都の価値を高める施策へ重点的に配分～

総括質疑では、市民生活を守る施策の強化や人口減少課題への対応、京都の価値・強みを活かした先導的・挑戦的な取組などに重点を置いて編成された、全会計総額約1兆8,723億円の令和7年度予算や関連案件である新京都戦略について、徹底的に議論しました。



京都市会マスコットキャラクター マタリーヌ

予算特別委員会総括質疑とは?

予算特別委員会は、予算を審査するために設置しています。局別質疑で事業を担当する局ごとに詳細な質疑を行い、その総仕上げとして、総括質疑で市長や副市長らと一問一答で質疑を行いました。

局別質疑

行財政、環境、保健福祉 など

局別質疑

文化、子育て・教育、都市計画 など

局別質疑

産業観光、交通、水道など

総括質疑

質疑した委員と質疑内容



予算特別委員会委員長 田中 たかのり 右京区 自民

全議員67名で構成する予算特別委員会の総括質疑では、次の42名が令和7年度予算について市長等と活発な議論を行いました。その一部をご紹介します。

議論の様子をぜひ動画でご覧ください!

3月13日(木)



3月14日(金)



3月13日(木)

※質疑順に掲載しています。 ※各委員の質疑の概要を掲載しています。



寺田 一博

上京区 自民

市バス等の市民優先価格の実現に当たり、バス無料乗継ぎの実現にも取り組んでほしい。



大津 裕太

中京区 維新

新京都戦略における財源確保見通しが十分か疑義があるが、令和9年度までの見通しは。 ※2日目も質疑



とがし 豊

左京区 共産

市民のいのちとくらしに危機をもたらす国民健康保険料の大幅な値上げは撤回すべき。



青野 仁志

中京区 公明

新京都戦略で最も重要視することは何か、戦略に懸ける市長の思いと併せて伺う。



平山 たかお

東山区 自民

観光課題解決の先進政策として、オーバーツーリズム対策基本条例の制定を検討すべき。



北川 みき

西京区 維新

宿泊税が市民、観光客、事業者にとってよい取組となるよう用途を明確に厳格な管理を。



西野 さち子

伏見区 共産

宿泊税の財政需要が大型公共事業へ歯止めなく広がれば市民負担が増えるのではないかと懸念。



西山 信昌

下京区 公明

令和7年度はゼロ予算の取組も推進するとされている。今回、ゼロ予算を掲げた思いは。



井上 よしひろ

右京区 自民

公立図書館の役割の認識は。また図書館構想では統合や再配置も踏まえ検討されるのか。



もりもと 英靖

伏見区 維新

新京都戦略に掲げる、市長の目指すウェルビーイングなまちとは何か、考えを伺う。



えもと かよこ

右京区 共産

身近な区役所に、女性相談支援員がいるワンストップの女性相談窓口を設置すべき。



森田 守

右京区 自民

敬老乗車証制度は応益負担から応益負担への転換を図るべき。今後の制度について伺う。



中村 まり

南区 公明

若年被害女性等支援事業において、民間団体の情報にアクセスしやすい環境整備が必要。



河村 諒

左京区 維新

市長が掲げる定住策と、移住策の代表の洛西“SAIKO”プロジェクトに齟齬があるが認識は。



山本 恵一

北区 自民

一部厳しい状況にある市内商店街についての認識と、商店街振興の予算の内容を伺う。



くらた 共子

上京区 共産

敬老乗車証制度の応益負担導入は福祉制度に反する。高齢者の声をどう受け止めるのか。

中野 洋一
東山区 維京国
公共施設の統合廃止や民間委託は部局横断で取り組むと述べられたが、今の状況を伺う。
※2日目も質疑

富 きくお
山科区 自民
meetus山科-醍醐プロジェクトについて、3月のとりまとめ発表以降の取組の決意を伺う。

しまもと 京司
南区 自民
文化芸術経済、地域、観光と交通調和等のためにも元陶化小～十条のまちづくりは重要。

天方 ひろゆき
西京区 民主
地域学校協働活動推進員の制度について、令和7年度に本市で試行するに至った経緯は。

小島 信太郎
山科区 改新
宿泊税の目的として観光の振興に加えて、市民生活との調和等を明文化してはどうか。

井崎 敦子
左京区 無所属
スタートアップ支援は国や民間から大学等に資金投入されるが、税金で支援する意義は。

繁 隆夫
伏見区 無所属
新たなにぎわい創出に向け、らくなん進都を含む市南部の企業誘致をどう考えているか。
※2日目も質疑

平田 圭
伏見区 無所属
重要課題の観光課題対策において、特にどういった点で国の補助が必要と考えているか。
※2日目も質疑

3月14日(金)
※質疑順に掲載しています。
※各委員の質疑の概要を掲載しています。

橋村 芳和
伏見区 自民
伏見区石田にある東部クリーンセンター跡地の活用と醍醐のまちづくりについて伺う。

久保田 正紀
伏見区 維京国
令和7年度はケアラ支援の新たな一歩を踏み出す年。条例制定に対する思いを伺う。

玉本 なるみ
北区 共産
温室効果ガス削減の目標を引き上げるとともに、目標達成のための施策を強化すべき。

吉田 孝雄
伏見区 公明
海外企業誘致と次世代半導体構想、スタートアップ施策推進について市長の決意を伺う。

加藤 昌洋
中京区 自民
体育館の空調整備等、スポーツ環境整備の方向に動いている。予算編成の評価を伺う。

こうち 大輔
右京区 維京国
給食費無償化について、小学校分は国で実施予定だが中学校分は市で道筋をつけるべき。

やまね 智史
伏見区 共産
生活に直結する施策が財源不足で進まないなか、なぜ大型道路建設が打ち出されるのか。

兵藤 しんいち
北区 公明
公共施設を整備し、居住地を問わずSTEAM教育の機会を得られるようにしていくべき。

山本 しゅうじ
山科区 自民
本市における団地再生事業の方向性と市営住宅に居住する方の不安解消に向けた考えは。

土方 莉紗
南区 維京国
はたちを祝う記念式典は民間活力導入を視野に入れ、若者に京都の魅力をもっとPRすべき。

森田 ゆみ子
南区 共産
循環バスと乗継ぎ無料で、どこでも誰でも安心して利用できる便利な公共交通が必要。

棕田 隆知
南区 自民
「世界があこがれる唯一無二のまち」の実現には地域企業とのコラボレーションが必要。

くまざわ 真昭
左京区 公明
視覚障がいのある方等に災害対策情報が音声で伝わる仕組みの導入を検討すべき。

下村 あきら
下京区 自民
地下鉄五条駅のエレベーター増設と駒札の毎年度平準化した予算づくりの継続を求める。

北山 ただお
山科区 共産
京都経済では中小零細事業者等をどう支援するかが課題。経済状況は厳しいが認識は。

田中 明秀
西京区 自民
地域コミュニティを次の時代にどのようにつないでいくのか、市長の思いを伺う。

きくち 一秀
右京区 民主
重度知的障害者が入居できる施設の整備が重要。親亡き後の障害者支援を強化すべき。

片桐 直哉
北区 改新
新しい公共や市民協働は、行政からのお願いではなく双方向に発展することが重要。

自民=自由民主党京都市議員団
維京国=維新・京都・国民市議員団
共産=日本共産党京都市議員団
公明=公明党京都市議員団
民主=民主・市民フォーラム京都市議員団
改新=改新京都

5月市会の開催予定
本会議 代表質問
5月28日水
KBS京都テレビでも生中継
インターネット議会中継
本会議や委員会の生中継と録画の映像をインターネット配信しています。
こちらからご視聴できます。ぜひ、ご覧ください!▶

2月市会(前半)の審議結果
2月市会前半の審議結果(令和6年度補正予算の議論など)は、市会だより第142号(令和7年4月15日発行)で!
市会だよりは、市民しんぶん(区版)に挟み込んで配布しているほか、区役所や公共施設内、市会ホームページでも読むことができます。